



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



ロータリーは機会の扉を開く



地区研修・協議会 研修部門 「元気なクラブづくりのために」 クラブ・リーダーシップ・プラン

国際ロータリー第2780地区
パストガバナー 杉岡 芳樹

クラブ研修リーダー

○クラブ研修リーダーは、会長をはじめとするクラブのリーダーと協力をしながら、優れたリーダーシップを発揮できる人材を育てる。また、元気なクラブづくりのための研修プログラムを開発します。

地区研修委員会、ガバナー補佐、ガバナーはクラブ研修リーダーを支援してくれる存在です。

クラブ研修リーダー

○クラブの未来を担うリーダーを育てるために以下のリソースをご活用ください。

(MyRotaryからダウンロードできます)

- ・元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プランおよびプレゼンテーションとワークシート
- ・実践リーダーシッププラン：プログラムを始めるための手引き
- ・「実践リーダーシップ」指導者用手引き

ぜひ参照してください。

クラブ・リーダーシップ・プラン

- 元気なクラブづくりのために、
クラブ研修リーダーが中心となって、
クラブ・リーダーシップ・プラン
をすすめてみましょう。
- R Iの「クラブ・リーダーシップ・プラン」
のリソースを使って、理解を深め、実践しま
しょう。

元気なクラブとは

- 会員が積極的に参加している
- 有意義なプロジェクトを実施している
- 新しいアイデアを取り入れている

元気なクラブでは、地域社会とのつながりを深め、会員のニーズや関心により良く答えるためのさまざまな新しいアイデアを受け入れる環境が整っているものです。これらのアイデアに樹うん暗に対応することで、クラブでの経験がより充実し、入会候補者への魅力もアップします。

長期的な計画を立てる①

- まず、3～5年後にどのようなクラブになりたいか考えてみましょう。より多様な会員、より多くの地域社会の人たちの参加、より充実したプロジェクトなど、さまざまな展望があるかと思いますが、3～5年間の長さで目標を設定し、それを実現させるための計画を立てることが肝要です。

長期的な計画を立てる②

- また、長期的な計画を立てることで見えてくるものがあります。それらは、会員にとっての優先項目、これからも守って、あるいは変えたいと思っている伝統や慣習などです。
- 年に1度、将来を見据えて話し合うセッションを開き、クラブの現状を評価して、何を変えていく必要があるか話し合ってみましょう。

年度目標を立てる

- 長期目標を達成するには、目標一つひとつを、各計画年度ごとに達成可能な年度目標に分ける必要があります。
- ここで活用できるのが、ロータリークラブ・セントラルです。ロータリークラブ・セントラルは、クラブが年度目標を立て、目標への進み具合を記録するためのツールです。クラブの委員会や会員に情報提供する際の情報源にもなります。

意見交換のミーティングを開く

- 形式ばらない明るい雰囲気の中で、会員がクラブについて話し合えるミーティングを開いてみましょう。
- クラブに対する会員の満足度を調べましょう。会員が良いと思っていること、また、よくないと思っていることを知りましょう。
- また、例会の形式に変化を加えてみることも一案となります。奉仕プロジェクトや交流行事を例会の代わりにするなどのアイデアがあります。

コミュニケーション計画を立てる

- 充実したクラブでは、クラブやその活動について会員や地域社会に情報を伝える際に、斬新な手法を用いています。今日のデジタル社会では、情報を伝えるのがずっと簡単になっており、SNSなどを用いて、直接顔を合わせることができなくても手軽に情報を広げることができます。ソーシャルメディアは、友人、家族、地域社会の人たちにクラブの活動を伝えるだけでなく、クラブに関心を抱いている人に魅力伝えるための効果的なツールです。

リーダーシップの継続性を保つ

- 長期的な計画を成功させるには、計画当初から関与し、目標設定や決定に協力できるリーダーが必要となります。
- 重要となるのが、リーダーシップにおける継続性です。複数年にわたってリーダーの役割を引き受けることのできる人を選ぶ必要があります。また、リーダーは、クラブ情報をよりよく管理するために、ロータリークラブセントラルを使えるとよいでしょう。

クラブに最適な細則をつくる

- 推奨ロータリークラブ細則はクラブごとに採択するものです。クラブが発展を遂げるごとに、細則の内容もまた現状に合ったものとなります。
- 毎年、クラブ細則の内容を見直す機会をクラブ会員に推奨しましょう。

会員同士の交流を深める

- 会員に積極的に参加をしてもらうようにするには、まず、クラブが楽しいところだと感じてもらうことが肝心です。
- 会員がお互いについてより深く知ることができるような交流行事を、通常の例会とは別に設けてみるのが大事です。

関心を持てる活動に参加できるようにする

- クラブ会員は、心から関心が持てる活動に参加することができていますか。
- これを知るために、会員を対象としたアンケート調査を実施することができます。会員が何に関心を抱いているのかを把握して、その関心を活かせるような活動を計画しましょう。または、自分の関心に基づくクラブの活動を立案してもらおうよう新会員にお願いすることでも、クラブのつながりを強化する一つの方法となります。

リーダーとなる人材を育てる

- 包括的な研修プランには、地区での研修、新会員の集い、継続的な教育の機会、リーダーシップスキル開発などが含まれます。
- クラブ研修リーダーは、新会員や現会員のための研修の監督を担当しましょう。
- また、どのような主題やリーダーシップスキルを学びたいと考えているのか、会員に尋ねてみるとよいでしょう。
- リーダーシップ研修を立案する際は「実践リーダーシップ」の資料を参照できます。

クラブに必要な委員会を設置する①

- クラブの効果的な運営を支える委員化を設置
- 充実したクラブでは、クラブ目標を達成するために委員会が活躍しています。また、委員会があることで、会員が積極的に参加できるというメリットもあります。
- 大規模なクラブの場合、全会員が参加できるよう、追加の委員会を設けることを検討するとよいでしょう。

クラブに必要な委員会を設置する②

- 小規模のクラブでは、同じ会員が複数の役割を務める状況を避けるため、委員会の活動を統合することも考えましょう。
- また、委員会の構成を毎年見直し、クラブのために適切に機能しているかどうかを確認することも効果的です。

元気なクラブの例を紹介する（公式日本語ブログなど参照）



「ソ・ユ・ホ（即、有志 で、奉仕）」で広がる触れ あい

寄稿者：井上 毅（相模原橋本ロータリークラブ 公共イメージ・記録委員会）

2014年春、地元で2件のうれしいニュースがありました。市内2つのインターチェンジに近い「さがみ縦貫道路（圏央道）」が開通したこと、そして、日本の科学技術と産業のさらなる発展を支えていく「JR東海リニア新幹線の橋本新駅設置」が決まったことです。

相模原橋本ロータリークラブは、この夢と希望の膨らむ時期と時を同じくして発足した創立3年目のとても若いクラブです。私たちは、この抜群



リソース①

- 以下の資料はオンラインでダウンロードできます。
 - クラブの健康チェック
 - 戦略計画立案ガイド
 - 会員の満足度を調べる
 - 新会員オリエンテーション
 - 実践リーダーシップ

リソース②

- My ROTARYにログインして、以下をご利用ください
 - ロータリークラブ・セントラル
 - ラーニングセンターの会員増強関連コース
 - ブランドリソースセンター

会員のアイデアがクラブをつくる

- 元気なクラブとするために、どのようなことができるでしょうか？
 - 「元気なクラブづくりのために」の内容を参照しながら、クラブの現状を見直してみましよう。
 - 改善が必要な分野を特定し、新しいアイデアとそれを実践する方法を検討しましよう。たとえ実現までに時間がかかったとしても、それによって実りのある結果が持たされるでしよう。

ご清聴ありがとうございました



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



ロータリーは機会の扉を開く

